

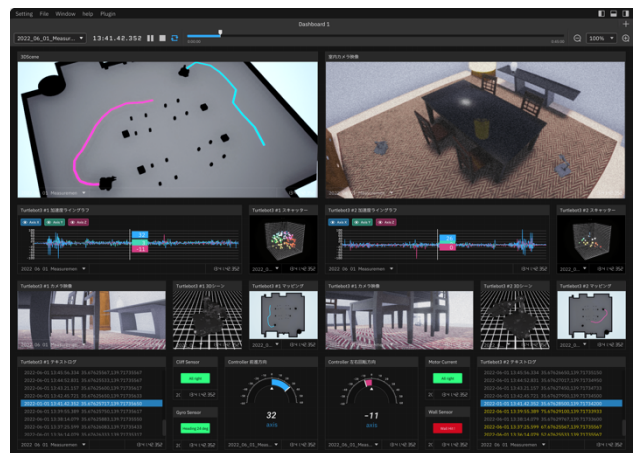
アプトポッド、リアルタイムデジタルツイン、 産業分野別ソリューションを一挙デモンストレーション

第5回 5G 通信技術展に出展

高速IoTプラットフォーム、「intdash」を提供する株式会社アプトポッド（以下アプトポッド、本社所在地：東京都新宿区、代表取締役：坂元 淳一）は来る2022年6月29日～7月1日まで東京ビッグサイトで開催される第5回5G通信技術展での当社ブースにおいて、5G時代において高まる、データ大容量化やリアルタイム要件、さらにはデジタルツイン開発へのニーズに対応したソリューションを、デモンストレーションを交えて展示・ご紹介いたします。

リアルタイムデジタルツインの実現

フィジカル（物理的）空間とバーチャル空間をリアルタイムに接続し、3Dバーチャル空間での高度な可視化や、遠隔操縦シナリオへのデジタルツインの活用など、リアルタイムデジタルツインシステムを実現します。本イベントでは高度なフィジカルデータネットワークを構成する「intdash」とUnityを用いて開発したプロトタイプシステムを接続し、インタラクティブなリアルタイムデジタルツインアプリケーションの世界をデモンストレーションにてご紹介いたします。



産業分野別ソリューションを一堂に展示

5G時代を迎え、産業データストリーミングでは高いリアルタイム性と高速大容量化が求められます。アプトポッドでは、5G時代のブロードバンドIoTを実現するプラットフォーム「intdash」をベースに、各種産業用途向けのプロダクトを体系化し、ソリューションパッケージングとして提供してまいります。

スマートインフラメンテナンス

工事現場情報など、インフラ事業者様が必要とする環境情報を、モビリティから取得する動画像を元にAIによるリアルタイム検知とGPSによる位置特定を行い、リアルタイムに自動検知、収集、可視化するソリューションをご紹介します。

ロボットフリート&遠隔制御

5G時代に本格化する、自動化と遠隔化を見据えてROS(1/2)に対応した「intdash」をベースに、ロボットやパーソナルモビリティなど、機体の遠隔制御、機体データの遠隔モニタリングとデジタルツイン対応などをデモンストレーションにてご紹介いたします。

自動車データモニタリング

ADAS、自動運転技術など高度化する自動車の開発シーンにおいて、データドリブンな車両開発のためのデータネットワークが求められます。ECU (Electronic Control Unit)を中心とした車両データなどの大容量データをリアルタイムにクラウドに収集し、遠隔モニタリングとデータ活用ワークフロー構築を可能にするソリューションをご紹介します。

イベント情報

第5回 5G 通信技術展 出展概要

会期：2022年6月29日（水）～2022年7月1日（金）10：00～18：00（最終日は17:00 終了）

会場：東京ビッグサイト 西1ホール

小間番号：3-32

展示会オフィシャルサイト：<https://www.cbw-expo.jp/ja-jp/about/5g.html>



Web サイト

<https://www.aptpod.co.jp>

株式会社アプトポッドについて

産業IoTにおけるファストデータ（高速時系列データ）のスペシャリストとして、IoT/M2Mにおけるセンサー・ハードウェア技術、クラウド技術、およびグラフィカルなユーザーインターフェイス技術まで、ワンストップのテクノロジーを有するIoTソフトウェア/サービス企業です。産業シーンにおける高速で大量なデータの収集、伝送、高度なリアルタイム処理、イベント処理を実現する包括的なフレームワークを提供しています。

設立：2006年12月

本社所在地：東京都新宿区四谷4-3 / 代表：代表取締役 坂元 淳一

本リリース/製品等に関するお問い合わせ

株式会社アプトポッド 東京都新宿区四谷4-3 四谷トーセイビル3F

<https://www.aptpod.co.jp/contact/>

Copyright(C) 2022 aptpod, Inc. ※「intdash（イントダッシュ）」および「Visual M2M（ビジュアルエムツーエム）」「EDGEPLANT（エッジプラント）」はアプトポッドの登録商標です。※記載されている会社名、製品名などは該当する各社の商標または登録商標です。